



**BLOOMBERG
INTELLIGENCE**

ブルームバーグ・インテリジェンス

2017年下半期

経済・産業展望セミナー

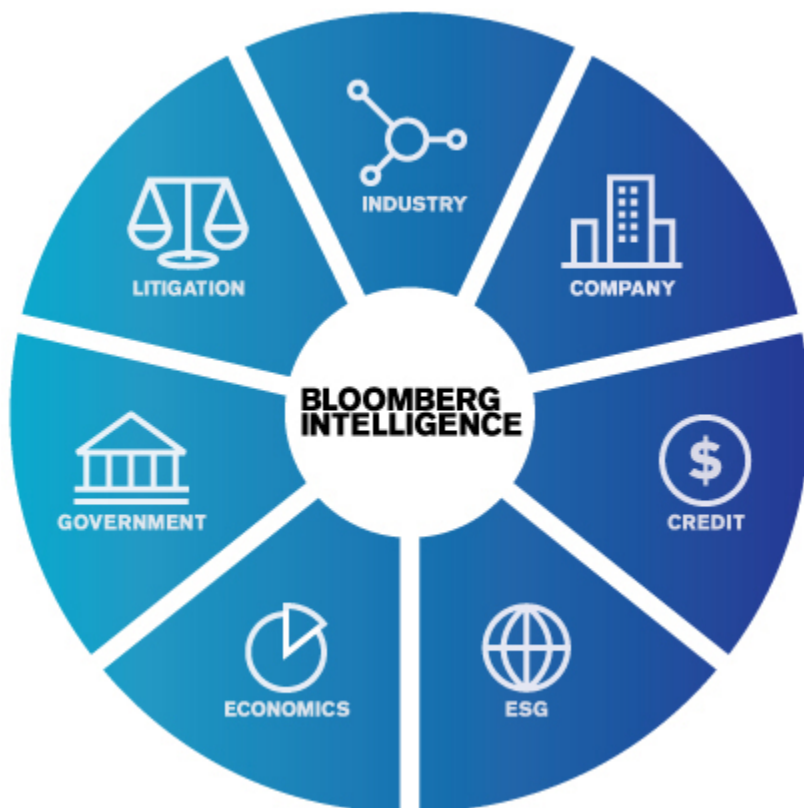
～高齢者・女性活躍推進とイノベーション

2017年6月22日(木) 16:00 – 19:00

Bloomberg

ブルームバーグ・インテリジェンスについて

ブルームバーグ・インテリジェンスは、ブルームバーグ プロフェッショナルサービスが提供するBI<GO>で利用可能なリアルタイムかつインタラクティブな検索プラットフォームです。主なファンダメンタルトレンドやテーマ別のトレンドに関する総合的なデータと分析を統合し、業種別、規制別のインサイトや主要企業の見通しを提供しています。BIのグローバルチームは、125を超える業種をグローバルな視点で網羅しており、通信、生活必需品、エネルギー、金融、ヘルスケア、資本財、素材、テクノロジーをはじめとする主要セクターや政府、法律関連の情報を 含め、40業種以上にわたるアジアに特化したデータやコンテンツを提供しています。



プログラム

- 16:00 – 16:05 開会の辞
ブルームバーグ・インテリジェンス アジアリサーチディレクター スティーブ・マン
- 16:05 – 16:20 「世界経済見通しー新しい米連銀、労働者の高齢化に悩む中国」
ブルームバーグ・インテリジェンス チーフアジアエコノミスト トム・オリック
- 16:20 – 16:35 「日本経済見通し: 変わるアベノミクス、潜在成長率は上がるのか」
ブルームバーグ・インテリジェンス エコノミスト 増島 雄樹
- 16:35 – 17:35 *ブルームバーグ・インテリジェンス 産業別アナリストセッション*
- 「人口動態が自動車産業のイノベーションに与える影響」
自動車セクター担当 スティーブ・マン
- 「アジアにおけるイノベーション志向のコワーキング・スペース」
不動産セクター担当 パトリック・ウオン
- 「人口動態: 燃料需要者のM&Aと製品イノベーション」
小売セクター担当 トーマス・ジャストラブ
- 「課題に直面し、イノベーションに舵を切る日本の電気通信業界」
テクノロジーセクター担当 ミシェル・マ
- 17:35 – 17:45 コーヒーブレイク
- 17:45 – 18:00 「深まる日本の人手不足-脅威かチャンスか？」
メリルリンチ日本証券 主席エコノミスト デバリエいづみ氏
- 18:00 – 18:15 「進む高齢化: 日本の労働市場の問題点と処方箋」
東京大学 社会科学研究所 准教授 近藤絢子 氏
- 18:15 – 19:00 *パネルディスカッション*
- 「人手不足と働き方改革、勝ち組は？」
パネリスト(順序不同) デバリエいづみ氏
近藤 絢子 氏
パトリック・ウオン
トーマス・ジャストラブ
モデレーター 増島 雄樹

講演者略歴

スティーブ・マン

ブルームバーグ・インテリジェンス
自動車担当 シニアアナリスト

» BI AUTMA <GO>



香港およびニューヨークの野村ホールディングス、サムスン証券、HSBC、およびジェフリーズで、セルサイドのリサーチ・アナリストとして自動車・工業セクターを12年以上にわたり担当。それ以前は、ゼネラルモーターズのパワートレイン部門でエンジニアおよび管理職を務めた。

インディアナ大学MBA、ミシガン大学生産工学修士号、ゼネラルモーターズ・インスティテュート生産工学学士号を取得。香港において、機関投資家が選ぶ上位自動車アナリストでもある。

トム・オーリック

ブルームバーグ・インテリジェンス
エコノミスト



ブルームバーグの中国担当エコノミスト。北京在住。主に、中国、日本、および韓国の経済を担当。「ブルームバーグ ブリーフ」で中国・日本・韓国市場の主要動向をカバーし、同地域のマクロ経済データおよび政策に関する詳細分析や世界金融市場に与える影響などに関するコラムを執筆。

ブルームバーグ入社以前は、ウォール・ストリート・ジャーナルで中国経済担当チーフ特派員、ストーン&マッカーシーで中国担当エコノミストを務めた。中国移住前は、国際通貨基金(IMF)で英国理事室アドバイザー、英国財務省で政策アナリストとして活躍した経験を持つ。著書には、中国の経済データの活用ガイド「*Understanding China's Economic Indicators*」がある。

ハーバード大学ケネディ行政大学院にて公共政策学修士号、ロンドン大学ユニバーシティ・カレッジ・ロンドンにて英語文学士号を取得。

講演者略歴

増島雄樹

ブルームバーグ・インテリジェンス
エコノミスト



東京を拠点とし、ブルームバーグの日本経済分析を統括する。ブルームバーグ入社以前は、日本有数の経済シンクタンクである日本経済研究センターで主任研究員を努めた。このほか、日本銀行、世界銀行野村信託銀行でも職務を歴任。金融庁と経済産業省傘下の研究機関でも研究員を努めており、システミックリスクと為替レートの評価などに関する数々の研究論文を執筆した。慶應義塾大学経済学部卒業、国際大学にて国際開発学修士、米国のブランダイス大学国際経営大学院にて博士号を取得。

パトリック・ウオン

ブルームバーグ・インテリジェンス
アジア地域不動産セクター シニアアナリスト



ブルームバーグ・インテリジェンスのシニアアナリストとしてアジア地域の不動産セクターを担当。10年以上にわたる不動産リサーチの経験を有し、ブルームバーグ入社前は、BNPパリバおよびサムスン証券にてセルサイドの株式リサーチアナリストとして香港や中国の不動産会社を担当した。積算士としてキャリアを開始した同氏は、その後、JLLやLink REITをはじめとする様々な企業において不動産リサーチ業務に従事した。

香港大学にて経済学の修士号および測量学の理学士号を取得。また、香港理工大学にて情報テクノロジーの理学修士号を取得しているほか、公認証券アナリストの資格を有する。

講演者略歴

トーマス・ジャストラブ

ブルームバーグ・インテリジェンス
消費財担当アナリスト



- » BI FOODG <GO>
- » BI APPRA <GO>
- » BI RETFA <GO>

香港を拠点に、アジアの食品、飲料、タバコ、家庭用品産業などを含む小売業界を4年以上担当。現職以前はブルームバーグにおいてオペレーションおよびデータグループに所属。

ミシガン大学学士号取得。オルタナティブ投資アナリスト(CAIA)。日本語に堪能。

ミシェル・マ

ブルームバーグ・インテリジェンス
テクノロジー、メディア、テレコム (TMT) 担当



- >>BI TELCA <GO>
- >>BI INETG <GO>

ブルームバーグ・インテリジェンス (BI) のアジア電気通信・インターネット・セクター担当アナリスト。BIはリアルタイムかつインタラクティブな業種別リサーチ・プラットフォームで、ブルームバーグプロフェッショナルサービスBI <GO>でアクセス可能。主要ファンダメンタルのトレンドやテーマ別トレンドの分析と総合的なデータを組み合わせることで、BIは業界レベルの考察や主要企業に対する見解を提供する。BIグローバル・チームは、通信、消費財、エネルギー、金融、ヘルスケア、工業、素材、テクノロジーなどの主要業種をはじめとする世界125以上の業種を網羅。そのうち、40を超える業種ではアジア地域に特化したデータと情報を提供。

ブルームバーグ入社前は、香港サムスン証券にてTMT株式アナリスト、NQモバイル(NYSE上場)では投資家情報ディレクターを務める。7年間の金融経験を持つ。

トロント大学にて金融・会計学士号を取得。英語、北京語、広東語に堪能。

